

WEST UNION

第420号

2024年6月13日

JR

西労組

よなご

west japan railway trade union - YONAGO

西日本旅客鉄道労働組合

米子地方本部

発行責任者 大川 達也

編集責任者 平新 直大

M・L組合員を対象とした第121期ユニオンスクール開催

5月18日（土）米子コンベンションセンターにおいて、教育活動の一環である第121期ユニオンスクールを開催した。M・L職の組合員を対象とし、まずはアイスブレイクで一息... 自己紹介を行ったあと、大川委員長よりJR西労組と米子地本の歴史について講義を行った。その後、大会等のなかで意見のあった要望事項などを踏まえ、労使間ルールや制度の取り扱いなどを、ディスカッション形式によって勉強しました。今期で今年度の教育課程（5コース）をすべて終了しました。



2024年度新入組合員 歓迎レクリエーション

青年女性委員会は6月9日（日）に大山青年の家にて新歓レクを開催しました。最初の方は、入社してから間もないためか、緊張気味の様子でしたが、運動会ではチームに分かれて参加者同士でコミュニケーションを図るなど、次第に笑顔が生まれました。全員で昼食を食べたのち、午後の部へ。チーム対抗により、全員が白熱して借り物競争やイントロクイズの競技を行いました。最後に、久保田委員長より「初めての組合活動に参加された方も多いと思いますが、これからも青女らしく仲間の輪を拡げ、同期とのつながりを大切にしていきたい」と挨拶がありました。次回は、夏レクです！多くの皆さんの参加をお待ちしています。



米子地本青年女性委員会

第36回定期中央本部大会の代議員選出

日程：2024年7月18～19日
場所：ホテルフクラシア大阪ベイ

氏名	役職	職場
① 亀山 泰孝	地本書記長	米子運転所
② 鶴石 貢	地本業務部長	米子指令所
③ 久保田 隼人	地本青女委員長	浜田運転区
④ 伊藤 修平	支部執行委員	鳥取管理駅
⑤ 山本 政一	支部執行委員	米子運転所
⑥ 坪内 和之	支部副委員長	出雲保線区

倉吉市へ自治体訪問

政策要望を実施！

【訪問者】

地方本部 執行委員長 大川 達也

地方本部 書記長 亀山 泰孝

地方本部 政策調査部長 金田 応紀

鳥取支部 書記長 眞壁 春樹

連合鳥取 中部地協 事務局長 寺田 真里

【倉吉市】

副市長 加藤 礼二 様

(写真左3人目)

総務部企画課 仲倉 慎二 課長 (写真左)

総務部企画課 鳥飼 真輔 課長補佐

地方本部は、鳥取支部と連携し5月9日（木）に倉吉市を訪問。要望書の手交および意見交換を実施しました。訪問に際しては、連合鳥取中部地協の寺田事務局長にご支援いただき、JR連合およびJR西労組の運動や方針などをご説明したのち、来春よりICエリアが拡大することから、ICOCAの普及や使用設備の拡大、路線バスへの導入などについて要望を行いました。また、大阪・関西万博に向けて発着地政策による観光需要の取り込みや訪日外国人への対応に向けた観光案内窓口の取り組みなどについて意見交換をさせていただきました。加藤副市長より来年3月30日開館に向けて県立美術館が本市内で竣工されており、県と共にPR活動を推進しながら、年間20万人の入館数を想定している。倉吉市としても交流人口の増加を期待しており、域内移動についてJRの利用を促していきたいとお言葉を頂きました。

公共交通利用体験ツアー

地方本部は今年度の地域活性化運動の一環として、5月19日（日）に連合島根ならびに島根県交運労協の協賛によって後藤総合車両所出雲支所、一畑バスの見学を企画しました。自宅から見学地までの行程も全て公共交通機関の利用をルールに、木次線や一畑電鉄、路線バスを利用して総勢61名の参加となりました（応募220名のうち抽選）。ツアーには多くの子供に参加していただき、地上から車両を見上げると、その迫力に興奮していました。車内では、運転席、緊急ボタン、車内マイク、座席まわりの工夫や使い方などを体験すると、目を輝かせながら「やくもに乗りたい〜」、「運転士になりたい」という子もいました。出雲支所の社員（組合員）の方には、大変お世話になりました。来年度も工夫し企画をしていきたいと思います。

ピカピカの新車に
参加者は興味深々

大きい車両に
驚く子供たち

車両の仕組みについて優しく
説明する車両所の方たち



出雲支所の玄関前で参加者と車両所の社員との集合写真